

白謡会別会（協賛・志行会、鷹熊会、横浜颯々会）番組

【白謡会＝横浜本部、神奈川支部、六日町支部、長崎支部、熊本支部】

令和4年6月14日（火）～15日（水） 大分市・平和市民公園能楽堂

○第一部：交流と申し合わせ～6月14日（火）13時～17時30分

1. 連吟

草子洗小町 13:00 (20)

シテ 大久保勝子 貫之 龍田啓子 子方 鈴木幸子

ワキ 薬師堂隆子

地謡前列 川口 茂、齊藤千賀子、金山武志、茨木國夫、堤 美代子

地謡後列 高木直美、高木了二、平戸仁英、北島大靖、森 庸一

2. 素謡

大原御幸 13:25 (70)

シテ 長谷川次八 局 鈴木紀子 内侍 中尾 操 法皇 尾崎純子

ワキ 浅枝秀隆 ワキツレ 金山武志

前列地謡 糸井多倍子、小林宏三、松島總子、大久保勝子、龍田啓子

後列地謡 黒沢裕美、石原明彦、萩原健司、坂東輝夫、平戸仁英

3. 素謡

盛久 14:40 (55)

シテ 越後貫 隆 ワキ 山口健次 ワキツレ 三野仁子

前列地謡 内田節子、森庸一、川口茂、齊藤千賀子、堤 美代子

後列地謡 小野 寛、大江修一郎、小川恵也、小竹孝之、阿部麻子

4. 仕舞申し合わせ（白謡会）15:40 (80)

希望順

5. 仕舞申し合わせ（志行会）17:00 (30)

藤戸、邯鄲、半部、砧

○第二部：競演～6月15日（水）9時45分～15時00分

1. 連吟（白謡会）

蟻通 09:45 (15)

シテ 森 庸一 ワキ 越後貫隆

2. 連吟（志行会）

安宅（20） 10:00 (20)

シテ 坂東輝夫 子方 黒沢裕美 ワキ 小竹孝之

地謡 萩原健司 他

3. 仕舞（白謡会） 10:25 (20)

春日龍神 金山武志

羽衣キリ 山口健次

鶉之段 森 庸一

弱法師 大久保勝子

善知鳥 内田節子

笠之段 三野仁子

4. 素謡（白謡会） 10:50 (40-5=35)

通盛

シテ 薬師堂隆子 ツレ 龍田啓子 ワキ 内田節子

5. 仕舞（志行会） 11:30 (10)

邯鄲アト 小竹孝之

藤戸 萩原 健司

地謡 小野 寛、大江修一郎、石原明彦 坂東輝夫

6. 仕舞（白謡会・熊本、長崎） 11:45 (20)

高砂 茨木國夫

嵐山 川口 茂

井筒 熊部智美

西行桜クセ 龍田啓子

放下僧小歌 浅枝秀隆

隅田川 薬師堂隆子

7. 素謡 (白謡会) 12:10 (60-10=50)
芭蕉
シテ 松島 總子 ワキ 堤 美代子
8. 連吟 (志行会) 13:10 (20)
蟬丸
シテ 阿部 麻子 ツレ 小野 寛
地謡 大江修一郎 他
9. 連吟 (白謡会) 13:30 (20)
賀茂 (20)
シテ 尾崎純子 ツレ 大久保勝子 ワキ 熊部智美
10. 仕舞 (鷹熊会) 13:50 (5)
屋島 秋好のりお
11. 仕舞 (白謡会) 14:00 (25)
富士太鼓 堤 美代子
忠度 北島大靖
野守 中尾 操
12. 素謡 (鷹熊会) 14:30 (30)
野宮
シテ 後藤千佳子 ワキ 梅野啓子
地謡 川述喜巳 他
13. 素謡 (白謡会) 15:00 (30)
熊坂
シテ 小林 宏三 ワキ 山口 健次
14. 仕舞
志行会・第2グループ 砧・前 他 (15)
半部クセ 黒沢裕美
砧前 平戸仁英
地謡 萩原健司

○第三部：横浜颯々会～谷村一太郎師を忍んで（16時～17時30分）

1. 素謡

半部 16:00 (30)

シテ 糸井多倍子 ワキ 齋藤千賀子

2. 素謡

天鼓 16:30 (35)

シテ 高木 直美 ワキ 高木 了二

3. 仕舞

清経クセ 17:10 (10)

尾崎 純子

4. 連吟

融 横浜颯々会員（シテ「それは西しうに・・・以降」

終了予定：17:30

注1：コロナ対策

- ①当日、微熱などの症状がある場合は参加を見合わせて下さい
- ②飲み物、昼食はご持参いただき、ロビーにてお摂り下さい
- ③舞台での出演時も極力マスクを着用して下さい
- ④舞台へは、仕舞出演者以外は原則として平服（洋服）で、白足袋着用して下さい
- ⑤楽屋は、荷物の置き場、足袋の履き替え、仕舞出演者（含む地謡）の着替えのみの利用に限定します
- ⑥「たまり」での密を避けるため、出番前の長時間の待機はご遠慮ください
- ⑦見所では、原則として、一つおきに着席して下さい
- ⑧見所のドアは開放する予定です。

注2：連吟の範囲

草子洗小町～六丁裏ワキ「げにげにそれは・・・より、ロンギ留まで
蟻通～三丁裏ワキ「これは不思議・・・より、クセ留まで
安宅～十六丁裏子方より最後まで
蟬丸～九丁裏シテよりロンギ前まで
賀茂～三丁表ワキ「いかにこれなる・・・より、ロンギ留まで

注3：素謡の省略箇所～追って記載

大原御幸～五丁表上歌より省き、六丁裏のワキ「御幸の由・・・へ跳ぶ

盛久～サシ、クセ

通盛～①四丁表の上歌 ②サシ、クセ

芭蕉～クセを省く（サシは謡³、翔の次のシテ謡へ跳ぶ）

野宮～（所定時間枠内で随意）

熊坂～三丁表の上歌からクセの前まで省く（二丁裏のシテ「離れよとの・・・より、クセへ跳ぶ」

半蔀～クセ

天鼓～クリ、サシ、クセ

注4：白謡会仕舞の地謡は付表にて表示

注5：舞台上でのポジショニングは見台にて示します

注6：庸熊会（よおゆうかい）は大分県日田市に本拠を置く、薬師堂様指導の同好会です

(5月26日版)